

CRASAR/IRS 災害対応ロボット探査プロジェクト

～テキサス A&M 大学の Robin Murphy (ロビン・マーフィー) グループの活動中間報告 I ～

国際レスキューシステム研究機構

■活動内容

4月19日～23日にかけて宮城県と岩手県の沿岸部で水中ロボットによる探索活動を行う。

南三陸町の佐藤仁町長と岩手県災害対策本部からの探索依頼を受け、宮城県南三陸町と岩手県陸前高田市の沿岸部で行方不明者の探索を行い、遺体を発見した場合は位置座標を自衛隊に通報する。また湾内など船舶の航路が確保できるかどうかを調査し漁港の復興・早期再開へとなるよう調査活動を行う。

■参加者

- ・Robin Murphy (テキサス A&M 大学コンピューターサイエンス&エンジニアリング部門 教授, Center of Robot-Assisted Search and Rescue (CRASAR)ディレクター他スタッフ 4名)
 - ・田所諭 (東北大学教授、国際レスキューシステム研究機構会長)
 - ・松野文俊 (京都大学教授、国際レスキューシステム研究機構副会長)
 - ・根和幸 (京都大学助教)
 - ・木村哲也 (長岡技術科学大学准教授)
 - ・真壁賢一 (神奈川県内在籍消防隊員：IRS-U 隊長)
- 他、東北大学田所研究室、学生 1 名、長岡技術科学大学木村研究室 学生 1 名)

■活動スケジュール

- ・4月19日(火) 南三陸町
- ・4月20日(水) 南三陸町
 - 16:00 町長へ活動報告
 - ・水中に沈んでいる障害物の探索結果
 - ・大きな障害物はなく、船舶の航行は可能
 - ・撮影した動画や写真、調査結果を町に寄贈
- ・4月21日(木) 陸前高田へ移動
 - 10:00 海上保安庁、災害対策本部との合同打合せ～広田湾の調査
- ・4月22日(金) 予定：陸前高田
- ・4月23日(土) 予定：陸前高田

■探索活動ロボット

Robin Murphy: 水中探査ロボット seamor-ROV

水中の被害検査、水中の車両やパイプ内の調査が可能。



seamor-ROV の情報 <http://www.seamor.com/>

■活動状況



Robin Murphy 教授と南三陸町佐藤仁町長